

えんえん自公隠ぺい内閣
続く自公改ざん

・森友学園隠ぺい改ざん

・国交省

統計改ざん

衆党



石井啓一元国交相



赤羽一嘉前国交相



斎藤鉄夫国交相

歴代国交相は公明指定席

亀井 洋示



No. 571 附録

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

編集発行人 田中幹夫

〒113-0034 東京都

文京区湯島2-4-4

平和と労働センター・全労連会館

電話 03(5842)6461

FAX 03(5842)6462

E-mail

chian@bz03.plala.or.jp

頒価 50円

兵庫版 No.454

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

兵庫県本部

〒650-0022 神戸市

中央区元町通6丁目6-12

山本ビル 国民救援会内

TEL(078)351-0677

FAX(078)371-7376

2022年「改憲許すな」「憲法生かせ」

「新たなステージ」に相応しい同盟建設を

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 兵庫県本部会長 岡 正信

安倍氏はいま「台湾有事は日本有事」と繰り返して、安保法制にもとづき「台湾有事」に自衛隊がコミットするという自衛隊参戦シナリオを呼号し続けているなかで、岸田政権が、違憲の「敵基地攻撃能力」の保有を検討すると公言。「能力の保有」は「違憲」という歴代内閣の憲法解釈の変更に踏み込む危険があります。これは安倍政権のもとで強行された集団的自衛権の行使容認Ⅱ安保法制に続く立憲主義破壊の第2幕です。

2022年は、総選挙で日本共産党が野党連合政権にチャレンジするという「新たなステージ」に入るといっても、9条改憲許すな、発議許すな、「憲法を生かせ」という大運動を全国的に広げ、改憲勢力を国民的包囲で打ち破る闘いが急務となっています。今から100年前の1922年は、「川崎・三菱大争議」後、日本農民組合が神戸で創立大会、史上初の「女性政談演説会」が神戸で開催、その国民的な社会変革の嵐の中、日本共産党が7月15日に創立されました。参議院選挙も開われます。「国賠同盟」は第40回全国大会が開催され、兵庫県本部は、創立40周年を迎えます。

2022年を、今度こそ「歴史に刻む年」にするために、「再び戦争を許すな」の闘いの先頭にたち、「新たなステージ」に相応しい大きな同盟建設に挑みましょう。

第40回全国大会 (2022年6月12・13日) めざし

会員1200人を達成し、署名、映画「わが青春つきるとも」上映運動を!

第1回幹事会は12月19日開催されました。

幹事会方針を受け、来年6月の第40回全国大会にむけた、運動方針を確認しました。

総会後はじめての幹事会として、この間たかわれた総選挙の取り組みとその後の情勢が報告され、全国常任

情勢は

「新たなステージ」へ

幹事会には、中央本部の田中幹夫事務局長が特別に参加し、全国の運動の先頭にたつてきた兵庫県同盟が、さらに団結を強めて奮闘することへの期待を語りました。

総選挙後開かれた国会で、過去最大の軍事費増強、「敵基地攻撃能力の保有」など、海外で「戦争する国」への軍備増強の動きが、明らかになっています。岸田自公政

県本部第40期 第1回幹事会報告



権は、安倍・菅政権でもできなかった危険な領域に入り、改憲策動も激しくなっています。

国賠同盟は、今回の総選挙で、野党共闘で政治を変え、同盟要求を実現めざす立場で奮闘し、来年の参議院選挙への大きな教訓をつくりました。その力を今發揮し、自公政権を打倒する運動が求められています。特に「憲法9条を守れ、生かせ」の闘いが必要です。

会員拡大、署名、映画上映運動など

こうした情勢に立ち向かう国賠同盟の力量を大きくすることが必要です。

全国総会に向け、会員拡大運動を正面に据えた活動を推進し

ましょう。各支部で拡大目標を明確にし、毎月拡大を積み上げながら、3月から6月の「特別期間」での飛躍を勝ち取りましょう。

来年5月には、国会請願行動が予定されます。全県で署名1万5千筆を必ず達成しましょう。一昨年来取り組んでいて「川崎・三菱大争議100年」顕彰は、11月27日の記念集会成功を力に、来年の県同盟創立40周年の取り組みを検討します。

映画「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」がいよいよ完成します。4月15日から一般公開されることが発表されました。各支部で、上映計画を話し合い、多くの人に鑑賞してもらえる運動を広げましょう。

【日程など】

第2回幹事会は1月16日午後1時30分から長田区の「平和と労働会館」にて。

11月の入会者は5人、県同盟の会員数は1115人です。

子ども達に平和の憲法を引き継ぎたい

参院選で勝利し政権交代の足がかりを

日本共産党兵庫県政委員長 こむら潤

このたび、夏の参議院選挙に兵庫選挙区から挑戦することを決意いたしました。総選挙では残念ながら結果でしたが、落胆する暇はありません。引き続きご支援をよろしくお願い致します。

まず、岸田政権がすすめる憲法改悪を食い止め

なければなりません。私の政治の道の原点は「子ども達に平和の憲法を引き継いでいくこと」です。憲法を守る共同のたたかいの先頭に立つてがんばります。

そして新自由主義の政治が、気候危機や、男女の賃金格差や非正規労働、長時間労働などのジェンダーや労働の問題を生み出し、科学を尊重しない政権がコロナ禍を人災化させています。参議院選挙で必ず勝利し、政権交代の足がかりをつくり、政治を変えましょう!



続報

参加者の感想から

11月27日に同盟県本部と兵庫労連共催の『川崎・三菱造船大争議』100周年記念集会は、その後もYouTubeで再生が当日もふくめ100回を超えています。集会参加者の感想を紹介します。

●川崎三菱大争議の話はじめて聞きました。

もお疲れ様でした。集会のDVD拝見したいです。

●民報で川崎三菱大争議読みました。今回、解説もして頂き、労働運動のメッ、運動の発祥地が勉強出来て良かった。この運動を元(中略)野党共闘が進むように希望します。

●知らないことばかり。ありがとうございました。伊藤千代子の高女から東京女子大に進み、共産党に入党、弾圧死した時代と重なることがわかりました。

●100年前から争議があったとは。私も争議支援をしてきました。

●私が生まれる25年も前の話で感動しました。歴史をきちんと後世に伝える大切さを感じさせられました。

●100周年という記念集会に参加できてよかったです。大正デモクラシー下の社会運動として特筆されること、講演などでよくわかりました。孫などの方々

●貴重なフィルムの上映つきで神戸での労働争議の学習会でした。



YouTubeのページ

賀川ハルと窪田愛子・弘道⑧

1937年4月9日
倉岡愛穂虐殺以降

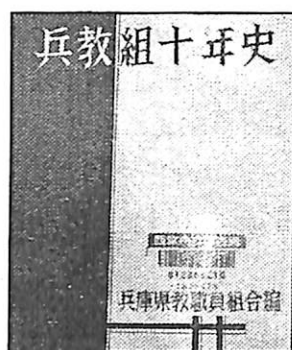
窪田弘道と窪田愛子は、検挙前年結婚している。愛子は、検挙されるが帰宅後、淡路島の佐野小学校へ配置転換。

朝倉はじめ

弘道は、110日間の御影署での勾留、以後保護処分となる。担当検事による「麻布にある国民精神文化研究所で1か月の講習を受ける」と復職できる」との話に乗り、弾圧の指揮を取る思想検事たちによる講習を受ける。仲間の中村孝・下村鋼三との3人。全国から40名の参加者。

皇国史観での教育
弘道の証言から・

「講義では、大東亜戦



1960年6月発行
兵教組十年史

争共栄園の新しい創造をどう考えるか、日本の朝廷は人民を慈しみ、ヨーロッパの様な君主制とは違う、従って階級史観は間違っているという内容を聞かされる。積極的に転向を表明する人もいたが、表面だけだと思つた。兵庫に戻り、検事に出頭、感想と謝辞を述べて、復職となる。但馬に帰った下村鋼三は、但馬で教員となり青年団活動を取り組むが、1939年10月に結核に倒れ急死する。」

弘道は、私立の生成学園に務めるが、1942年に、倉岡愛穂の弟の依頼で日本アルミに務め、飛行機部品を作るための沖縄からの少年工の教育に当たる。宇和島からは女子挺身隊として女学生が動員され、大阪の

空襲の中、死傷者もでることになる。妻となった愛子は、長尾村(現在の宝塚市)の国民学校に勤務していた。

敗戦後教員復帰

そこで、終戦の直前の6月3番目の子どもが生まれ、8月敗戦となり、妻と交代をして10月弘道が教師に復職となる。

今度こそ、労働組合を作れると、伊丹市、武庫郡、西宮市、神戸市と半年ぐらいで次々と教員組合ができ、川辺郡でも組合が生まれた

教組結成・1960年 兵庫県教職員組合編『兵 教組十年史』巻頭文より

「戦前戦中の封建的官僚的教員体制を打破して民主的教育をめざし」、「ことに、戦前日本教

育労働者組合(昭和5年11月非合法化に東京、神奈川の教員20数名で結成)の機関誌「新興教育」にて結ばれた倉岡愛穂(神戸市御蔵小学校訓導)を中心とする神戸市付近の青年20名近くが賛同してこの日教労の兵庫支

部を作り、教組運動を起こしたのであったが、この組織も、当時の国家主義的軍国主義体制への布石として民主的萌芽を事前につみとるために昭和8年12月当局の弾圧にあい、これらの同志は検挙され、ために県下の教組運動は壊滅した。しかし、敗戦後GHQの「治安維持法、政治秘密警察の廃止、政治・信教・民権・自由に対する制限撤廃」「婦人の解放、労働者団結権、教育の自由主義化、専制政治からの解放・経済の民主化」の指令で労働組合は作られ・中略：ことに戦前弾圧された教師への呼びかけとなり、この呼びかけを受けた尼崎市の中村孝(尼崎市西国民学校訓導)は、尼崎市において教組結成へ動いたため、わが県下でも阪神間などは教組結成の声を挙げるのは早かったわけである。」

1946年兵教組の結成

待遇改善の運動と相まって1946年10月16郡の代表が集まり兵庫県教員組合連盟を結成、県下初の全県的組織が誕生となる。